

環│婦人会を知ろう!地域貢献しよう!



心月(ココムーン) 明日葉パスタ



カフェレストラン心月(ココムーン)

三根1440-2 電話 04996-2-0269 定休日:木・金(不定期にお休みする場合があります) ママは八丈島出身です。 ペーストの代わりに明日葉粉末を使ったジェノベーゼのような明日葉パスタがココムーンの人気メニューです。

にんにくのみじん切り、鷹の爪、ベーコン、しめじをオリーブオイルで炒め、茹でたパスタと茹で汁を加え、明日葉粉末を(色を見ながら)少しずつ入れて混ぜ合わせます。調味料は使いません。パスタの茹で汁の塩味と最後にふりかけるチーズの塩味だけです。明日葉粉末の味は季節により変わるので、味をみて、ブイヨン(コンソメ顆粒など)や醤油を少し足すこともあります。

お皿に盛り付け、パルメザンチーズと「明日葉ふわふわ削り節」をたっぷりふりかけます。

◆ポイント◆

調理の際に、明日葉粉末をパスタに直接かけるとなじみづらく粉っぽさが残ります。パスタを寄せて、油や茹で汁の方に混ぜていきましょう。

※心月では、にんにくのみじん切りをオーリブオイルに漬けたものを使っています。





S ,

妹界人 会を知ろう!地域貢献しよう!

広報誌の取材をする中で、移住者の方々から「八丈島をもっと知りたい」「地域で何が行われているのかよくわからない」「八丈島の郷土料理を知りたい」この3点をよく言われます。これらの事柄は(女性限定ではありますが)婦人会が解決してくれるように思いました。婦人会には移住してすぐの人でも入れるのでしょうか?婦人会に入ったら忙しくなってしまうのでしょうか?婦人会の実際のところをお聞きしました。

※今回はインタビュー<mark>のご都合をつけていただけた3地区のみ掲載しました。</mark>



三根婦人会

会員数:約230名 年会費:1000円

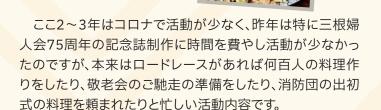
三根婦人会の募集は特になく、会員がお声がけをしてきました。容姿端麗などの規定もなく、三根地区にお住まいの女性なら移住して間もない方も独身でも若い方でも外国人でも大歓迎です。活動は自分のできる範囲で参加すれば大丈夫です。

受け継がれる地域貢献の精神

三根婦人会の活動日数は多く(令和4年実績97日)これは 先輩方の時代から受け継いできたものを継続しています。活動内容は島内の他の会との連携もあり、お互いに助け合う 面があるので、他の会への参加も含みます。老人クラブのお 弁当作りなど収入になるものもありますが、基本的にはボランティア精神がないと続けられない内容です。この精神は先輩たちの活動を見て自然と身につくものだと考えています。

地域貢献活動内容

ごみを減らすリサイクルと会の運営費のためにバザーを開催しています。アースディの海浜清掃は、婦人会と三根小学校・富士中学校が一緒になって底土海岸を清掃しています。これがきっかけとなり海浜清掃のボランティアグループができ、底土海岸は見事にきれいです。また、雑巾(令和4年370枚)・清拭布を会員で縫って三根の小中学校・保育園・町立病院・老人ホームへ毎年寄付しています。



移住者が参加できる行事

移住して新しく婦人会へ加入する方は、「母の日行事」(令和4年:ゆーゆー牧場見学・輪投げ)や「婦人学級」(令和4年:卓球教室・料理教室あしたば蒸しパンと餃子・絵手紙教室・寄植え教室)から参加するとよいと思います。婦人学級は町から予算が出て各地区で開催するもので、婦人会に入ってなくても無料で参加できます。アースディの海浜清掃もどなたでも参加できますからぜひご参加ください。

移住者が知らない 八丈島

3 婦人会の歴史

「南海タイムス」縮刷版を見ると、昭和21(1748)年末に樫立婦人会が結成された記事があります。また、同年10月に末吉婦人会が創立されたとの記事もありました。三根婦人会は昨年75周年を迎え、昭和23(1948年)年の発足です。この年の記事を読むと、3月に樫立、三根、大賀郷の農業協同組合設立、7月に八丈島観光協会設立、優婆夷宝明神社建設予定、富士中開校などの記事もありました。戦後の八丈島がいろいろ整備されていく様子が見てとれます。

「南海タイムス」は、昭和6(1931)年~令和2(2020)年に発行されていた八丈島の新聞です。八丈島の昭和から平成の歴史が知りたい方は、南海タイムス縮刷版をご覧ください。図書館にもあります。





中之紀城県人会 会員数:約60名年会費:今年は半額で1200円

(コロナで無料の年もあり、通常は2400円)

中之郷婦人会は中之郷に住む18歳以上の女性ならどなたでも加入できると 規約にも書かれてあります。誘っていますが、みなさん忙しくてなかなか入ら ないので、若い人が入ってくれるといいですね。婦人会に入っておくと地域の いろんなことがわかり、繋がりもできていきます。

婦人学級を体験してみる

島料理やいろいろ習いたい方には、「婦人学級」がおすすめです。これは婦人会に入ってなくても参加できます。中之郷ではコロナの影響で開催できないこともありましたが、以前はオナガを釣ってきて島寿司をつけてみんなで食べたこともあります。婦人学級は地域に告知を貼り出すことになっているので、温泉や商店などに貼ってお知らせしています。

奉仕の気持ちと無理のない活動

婦人会の活動は奉仕の精神がないとできない面があるので、まずは婦人学級などに参加して、婦人会の人たちと交流する中で、「わたしも婦人会の活動をお手伝いしたい」と思ったら参加するのがよいかと思います。お手伝いしたい気持ちが必要ですが、先ずは家庭を大事にしてほしい。①家庭②

仕事③趣味…⑥番目ぐらいが婦人会です。都合の悪いときは他の人がやってくれる。みんなで助け合っています。無理がないようにしないと続きません。

中之郷の活動内容

お母さんはごはんを作らなくていい日があると嬉しいので、「母の日の行事」はみんなでごはんを食べに行くことが多かったです。今年は昼間にやってるお店が少ないので初めて夜に予約しました。奉仕活動では交通安全運動の交通整理、アースディのごみ拾い、ロードレースは給水所2ヶ所に10人ほど立ちます。当初は電波のない場所で安全に不安があったので、反省会で意見を述べたり、水しかなかった給水所に協賛をいただきチョコレートを置いたり、家で作ったレモンの黒糖漬けを出すなどいろいろ改善してきました。



末吉婦人会

会員数:約20名 年会費:1000円

末吉は高齢者が多くて会員数が減ってしまいました。会員はいつも募集しています。末吉に住んでいる女性ならどなたでも入れます。転勤族の方でも大丈夫です。昔は転出する転勤族の方に島寿司を作って送り出すという末吉らしいこともやっていたそうです。

末吉の活動内容

コロナ禍が3年間ありましたので、活動は微々たるものですが、交通安全運動やアースディの海浜清掃などは行っています。主な活動は町のイベントのお手伝いです。これにはみんなで参加協力しています。会員になった方は、年に1度か2度ぐらい都合のつくときに参加していただければと思います。以前は「母の日行事」もありましたが、現在はコロナの影響

でやらなくなっています。以前はふれあい牧場やポットホールなどドライブしたこともありますが、高齢者が多いと事故も心配ですし難しいですね。

移住者も婦人会へ!

末吉は小さな地区なので、移住者の方が婦人会に入ればお互いに行ったり来たり交流できますから、ぜひ婦人会へ入っていただけると嬉しいです。



連合会長 山下芙美子さん

八丈島連合蝦人会

大島には大島婦人会があり、その下に支部がありますが、八丈島の連合婦人会はそのよう

な組織ではありません。まず成り立ちが違います。それぞれの地区に婦人会ができたのが最初で、大きな会になったほうが発言力が増すということで後から連合を形成しました。そのため上からの指揮系統はなく、それぞれが独立採算でやっています。連合の行事としては、体力向上のためにスポーツレクを一堂に会して開催しています。

※婦人会は各地区で運営され、地区により運営方針や活動内容が違います。新規加入者の受け入れも違いますので、加入希望の方はお住まいの地区の婦人会へお問い合わせください。大賀郷婦人会への加入は婦人会の方の紹介が必要です。

※婦<mark>人学級は町の予算で婦人会が窓口となり開催されています。女性ならどの地区の婦人学級でも参加できますが、コロナの影響で開催され</mark>てない地区もあります。



4月の移住者交流会

神奈川県人会 発足会

日時 4月28日(金) 19:00~21:30

場所 イーストサイド茶屋(三根892-2)

会費 5000円 飲み放題·料理8品(デザート付き)

お子様連れの場合、別途1500円 (お子様プレート1ドリンク付き)

概要 八丈島在住の神奈川県出身者、または神奈川県に所縁が ある方がご参加できます。お申込みが必要です。メールまた

は、TwitterのコメントかDMでお申し込みください。

お申込み専用アドレス

event8jo@gmail.com

NPO法人八丈島移住定住促進協議会Twitter

▶ @hachijoiju

3月の移住者交流会活動報告

第3回移住者交流スペース 3月19日(日)13:00~17:00

「おとこのひみつ基地」(旧リードアズーロレストラン)にて、移住者交流スペースを開催しました。大人32名(内新規15名)・子供7名のご参加でした。今回は八丈島移住に興味がある観光客のご参加もあり、幅広い話題が出て、楽しい会になったと思います。また、赤ちゃん連れのママのご参加もあり、「ママ会」へのご要望もいただきましたので、企画を急ぎたいと思います。フリージアまつり中のお忙しい中、お集



まりくださった皆様、ありがとうございました!移住者交流スペースは今後も定期的に開催してまいります。どうぞお気軽にご参加ください。次回は5月を予定しています。

油奈川









ADDRESS

たかまつやよい先生と「流されて八丈島」

離島で好きに描きながら暮らすマンガ家。ぶんか社より発行された「流されて八丈島」シリーズは、ご自身の八丈島への移住から生活、絶品島グルメや穴場観光スポット、マル珍風習など島の全てが描かれた作品。何気ない日常風景が共感を呼び、島民・移住(希望)者のバイブルに!現在は種子島在住。



あなたの島ぐらしエピソードをたかまつやよい先生が漫画にします!おたよりは下記メールアドレス、または移住協のTwitter(@hachijoiju)DMへお寄せください!ラジオの投稿コーナーのような、先生と皆でこの漫画を作っていきましょう!よろしくお願いします!

REFER: 文章 NPO法人八丈島移住定住促進協議会

企画・編集:畑中 由子 デザイン:ハスネWebDesign

TEL 070-8310-7405 (営業時間 10 時~ 18 時)

東京都八丈島八丈町三根 4906-3(みんなのひみつ基地内)

MAIL 8joiju@gmail.com

URL https://hachijoiju.com/